

# パブロン 50

- ◆パブロン 50 錠は、のどの痛み・さむけなどのかぜ症状に有効な洋薬成分（アセトアミノフェン、グアヤコールスルホン酸カリウム）と、のど粘膜を潤してたんをきれやすくする働きのある生薬成分「麦門冬湯エキス」を配合したかぜ薬です。
- ◆眠くなる・口が乾く・尿が出にくくなる成分（抗ヒスタミン薬）、便秘を起こしやすい成分（ジヒドロコデインリン酸塩）、糖尿病や高血圧に影響を与える成分（*dl*-メチルエフェドリン塩酸塩、麻黄）は含みません。

## 効能

かぜの諸症状（のどの痛み、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み、たん）の緩和

## 用法・用量

次の量を食後なるべく 30 分以内に水又はぬるま湯で服用してください。

15 才以上、1 回 4 錠、1 日 3 回

15 才未満、服用しないこと

### 注意

- ・定められた用法・用量を厳守してください。
- ・ぬれた手等で触れた錠剤はびんに戻さないでください。（変色等の原因となり、品質が変わることがあります）

## 成分

4 錠中

アセトアミノフェン 150mg

グアヤコールスルホン酸カリウム 80mg

麦門冬湯乾燥エキス 600mg

（下記生薬の抽出乾燥エキス）

（パクモンドウ（麦門冬） 533.3mg（12 錠中 1600mg）、カンゾウ（甘草） 133.3mg（12 錠中 400mg）、コウベイ（粳米）

666.7mg（12 錠中 2000mg）、タイソウ（大棗） 200mg（12 錠中 600mg）、ニンジン（人參） 133.3mg（12 錠中 400mg）、

ハンゲ（半夏） 333.3mg（12 錠中 1000mg））

### 添加物

無水ケイ酸、ケイ酸 Al、カルメロース Ca、ステアリン酸 Mg、トウモロコシデンプン

### 注意

本剤は生薬を原料として使用していますので、製品により色調等が多少異なることがありますが、効果には変わりありません。

## 使用上の注意

### してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

- 次の人は服用しないでください  
本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。  
本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください  
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬
- 服用前後は飲酒しないでください
- 長期連用しないでください

### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
医師又は歯科医師の治療を受けている人。  
妊婦又は妊娠していると思われる人。  
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。  
次の症状のある人。  
高熱  
次の診断を受けた人。  
心臓病、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
皮膚：発疹・発赤、かゆみ

消化器：吐き気・嘔吐、食欲不振

精神神経系：めまい

その他：過度の体温低下

- まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

腎障害：発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。

間質性肺炎：階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

ぜんそく：息をすするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

- 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

### 保管及び取扱い上の注意

- ・直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- ・小児の手の届かない所に保管してください。
- ・他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- ・使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く服用してください。（品質保持のため）

21

#### 【多言語製品情報提供時に関する免責事項】

- ・本製品は、日本国内での販売及び使用を目的として、日本の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づき承認された医薬品です。
- ・多言語製品情報は、当該製品の日本語の添付文書を翻訳したものであり、あくまで参考情報として提供されるものです。その記載内容及び当該製品自体が日本国外の法規に適合していることを保証するものではありません。
- ・多言語製品情報は、提供者（又は当社）による仮訳であり、今後、予告なしに修正・変更される可能性があります。
- ・多言語製品情報の記載内容に起因して発生した問題については、提供者（又は当社）は一切の責任を負いかねます。